

## 報告事項①

# 平成 26 年度（公社）日本地すべり学会 事業報告

## 1. 総務部

### (1) 行事

#### ① 通常社員総会の開催

- ・ 日時：平成 26 年 6 月 20 日
- ・ 場所：学術総合センター 中会議室

#### ② 理事会の開催

- ・ 平成 26 年 5 月 16 日、6 月 20 日、8 月 19 日、11 月 28 日、平成 27 年 3 月 20 日
- ・ 電磁的記録による理事会審議：平成 26 年 9 月 16～23 日、平成 27 年 2 月 16～23 日

#### ③ 執行部会の運営事務

- ・ 平成 26 年 4 月 25 日、4 月 30 日、7 月 4 日、8 月 12 日、11 月 18 日、12 月 4 日、平成 27 年 2 月 10 日、3 月 13 日

#### ④ 代議員選挙の運営事務

- ・ 代議員選挙管理委員会：（第 1 回）平成 26 年 12 月 25 日、（第 2 回）平成 27 年 3 月 24 日
- ・ 選挙公告：1 月 20 日、投票締め切り：3 月 20 日（消印有効）、開票：3 月 24 日

#### ⑤ 会員数対策WGの事務：平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月

### (2) 庶務

- ・ 社員総会、理事会及び執行部会に係る議事資料及び議事録の作成
- ・ 規則及び細則の改訂（平成 26 年 8 月 19 日理事会：出版細則、国際部運営細則、平成 27 年 3 月 20 日理事会：就業細則、旅費細則）
- ・ 研究員採用にかかる事務（平成 26 年 12 月）

### (3) 財務

- ・ 予算執行状況の確認
- ・ 決算書及び予算書の作成

### (4) 広報

- ・ 学会ホームページ内容の更新及び内容の検討
- ・ 会員管理システムの維持と情報発信の促進
- ・ 学会 Facebook ページの内容の検討
- ・ マスコミ対応のあり方の検討

### (5) 部会

- ・ メール審議（随時）

## 2. 事業計画部

### (1) 平成 26 年度総会及びシンポジウムの開催

- ・日 程：平成 26 年 6 月 20 日
- ・会 場：学術総合センター
- ・テーマ：大規模地震に備えた地すべり技術の展望
- ・意見交換会：学術総合センター
- ・参加人数：165 名

(2) 第 53 回研究発表会及び現地見学会の開催

① 県民講演会

- ・日 程：平成 26 年 8 月 19 日
- ・会 場：(独) 防災科学技術研究所
- ・参加人数：約 250 名

② 特別講演・研究発表会・意見交換会

- ・日 程：平成 26 年 8 月 20 日～8 月 21 日
- ・会 場：つくば国際会議場
- ・参加人数：408 名（内、意見交換会参加は 293 名）

③ 現地見学会

- ・日 程：平成 26 年 8 月 22 日
- ・見学コース：斜面崩壊実験（防災科学技術研究所）見学コース、茨城県北ジオパークと震災復興コース、筑波山の成り立ちと土砂災害コース
- ・参加人数：77 名

(3) 2014 年最近の地すべり・土石流災害調査報告会の開催

- ・日 程：平成 26 年 11 月 28 日
- ・会 場：学術総合センター
- ・研究調査部と共催

(4) 部会の開催

- ・日 程：平成 26 年 4 月 21 日、6 月 12 日、8 月 21 日、10 月 20 日、12 月 15 日、平成 27 年 2 月 9 日
- ・平成 26 年度シンポジウムの準備と総括、平成 27 年度シンポジウムの準備  
日程、会場、テーマ、話題、進行の検討
- ・第 53 回研究発表会の準備と総括、第 54 回研究発表会の準備  
日程、会場、予算、投稿方法、セッション、企画、講演集、参加申込システムの検討

### 3. 編集出版部

(1) 日本地すべり学会誌編集委員会

- ① 編集委員会の開催 26 年 4 月～27 年 3 月まで 12 回開催(月一回)
- ② 日本地すべり学会誌 Vol. 51.3～52.2 計 6 号
  - ・ 特集号「地すべり運動の変化と要因」
  - ・ 特集号「斜面对策工の劣化診断と維持管理技術」
  - ・ シンポジウム連携特集号「大規模地震に備えた地すべり技術の展望」
  - ・ シリーズ：「空から見る日本の地すべり地形」の継続

- ・ シリーズ：「新用語集 地すべりキーワード 101」の継続
- ③技術報告賞および査読者賞の候補者の推薦
- ④投稿規定等の改訂

## (2) 出版委員会

- ①委員会の開催
  - ・ 定例：平成 26 年 6 月 12 日
  - ・ メール審議（平成 26 年 9-10 月）
- ②出版物発行申請書の様式変更
- ③出版物販売の検討（書店に対する少量部数の卸売）

## 4. 研究調査部

### (1) 研究委員会

- ・ 平成 26 年度の助成金対象研究委員会は以下の 2 委員会である。研究委員会 B は平成 26 年度に新たに募集した研究委員会である。

A 日本地すべり学会における地理空間情報等の共有推進にむけた検討

代表：内山庄一郎・・・2 年目

B 斜面モニタリング技術を用いた危険度評価手法に関する研究

代表：酒井直樹・・・1 年目

### (2) 受託業務

- ①局地的大雨による大規模表層崩壊発生機構の解明と危険地抽出技術の開発
  - ・ 発注者：国土交通省国土技術政策総合研究所
  - ・ 研究期間：平成 26 年 8 月～平成 27 年 3 月
  - ・ 委託額：18,980,955 円
  - ・ 研究代表者：後藤聡

### (3) 緊急災害調査及び報告会

平成 26 年度に実施した緊急災害調査等の内容について地すべり・土石流災害調査報告会を開催した。日程等は以下の通りである。

- ・ 日時：平成 26 年 11 月 28 日（金） 15 時 00 分～17 時 00 分
- ・ 場所：一橋大学一橋講堂 中会議場 3・4
- ・ 報告内容：2014 年 8 月発生のネパール・スンコシ沿いの地すべりと河道閉塞（八木浩）、平成 26 年 8 月豪雨による高知県大豊町地すべり災害（森直樹）、2014 年 7 月長野県南木曾町の土石流災害について（浅野志穂）、2014 年 8 月広島豪雨災害について（福岡浩）

### (4) 研究調査部会

研究調査部会を以下の通り開催した。

- ・ 日時：平成 26 年 8 月 19 日（火） 15 時 00 分～16 時 30 分
- ・ 場所：文部科学省 研究交流センター 2 階 第二会議室 A（つくば市竹園 2-20-5）

## 5. 国際部

- (1) 英文パンフレット作成
- (2) 平成 26 年度第 1 回会合開催 (H26. 8. 20、研究交流センター) 出席：11 名
- (3) ICL への参画と各種協力
  - ・ ICL 総会出席対応
  - ・ WCoE、IPL 関連業務への対応
  - ・ 学術雑誌 Landslides の編集作業協力
- (4) 国際集会の運営等の支援 (参加呼びかけ・会場対応)
  - ・ 2015 年 3 月 14-18 日に仙台で開催される国連防災会議
- (5) 学会ホームページの英文コンテンツの検討 (継続中)
- (6) 日本地すべり学会の出版物の ICL 経由の宣伝方法検討

## 6. 表彰委員会

- (1) 学会賞 (論文賞・技術報告賞・査読者賞・研究奨励賞・谷口賞・国際賞・その他の賞) の審査
  - ・ 会誌 (Vol. 50(6) 公示) で会員からの推薦公募 締め切り：平成 26 年 3 月 1 日
  - ・ 表彰委員会審議  
論文賞：該当無し、技術報告賞：岡本有生氏、査読者賞：濱崎英作氏、研究奨励賞：該当無し、谷口賞：該当なし、国際賞：該当なし
- (2) 理事会へ表彰委員会の審議結果を報告し審議：平成 26 年 6 月 20 日
- (3) 理事会の議を経て第 53 回日本地すべり学会研究発表会茨城大会表彰式で授与：  
平成 26 年 8 月 20 日

## 7. 北海道支部

- (1) 総会、特別講演、研究発表会
  - ・ 日 時：平成 26 年 4 月 25 日
  - ・ 参 加 者：168 名 (会員 49、一般参加 119)
  - ・ 場 所：北海道大学学術交流会館 (札幌市)
  - ・ 特別講演：研究発表会：特別講演 (1 件)、研究発表 (8 件)  
『歴史的大規模土砂災害と天然ダム』  
一般財団法人 砂防フロンティア整備推進機構 井上公夫氏
- (2) 第 1 回運営委員会
  - ・ 日 時：平成 26 年 6 月 13 日
  - ・ 参 加 者：33 名
  - ・ 場 所：TKP 札幌ビジネスセンター赤れんが前 5F 会議室「ライラック」(札幌市)
  - ・ 会議内容：平成 26 年度運営委員会構成、事業計画、予算 (案)、会員状況、本部動向

(3)第2回運営委員会

- ・日 時：平成27年2月13日
- ・参加者：32名
- ・場 所：TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前 5F 会議室「ライラック」（札幌市）
- ・議内容：平成26年度 事業報告・決算見込み報告  
平成27年度 事業計画・予算(案)報告  
本部動向、その他（地すべり基礎講座、斜面協会との支部協定）

(4)巡検部活動

現地検討会「地すべり調査と対策工―苫前町霧立地すべりを題材として―」

- ・日 時：平成26年7月11日
- ・参加者：42名
- ・見学地：苫前町霧立地すべり、留萌地方苫前町古丹別地域の斜面崩壊
- ・案内者：(株)ドーコン 田近淳氏、山田結城氏、国土防災技術北海道(株) 柳澤志樹氏
- ・共 催：北海道地すべり学会
- ・協 賛：(一社)斜面防災対策技術協会北海道支部、北海道地質調査業協会、北海道地すべり防止工事士会

(5)広報部活動

- ・研究発表会予稿集編集（4月）、ホームページ運営、各種広報活動（通年）

(6)技術普及部活動

技術講習会

- ・日 時：平成26年6月30日
- ・参加者：100名
- ・場 所：かでの2.7 820 研修室（札幌市）
- ・講習内容：地すべり現象と地すべり対策の必要性（(株)シン技術コンサル 渡邊司氏）  
地すべり調査・解析方法（明治コンサルタント(株) 清水順二氏）  
地すべりの計測方法（応用地質(株) 本間宏樹氏）  
地すべり調査の計画方法（大地コンサルタント(株) 寺井康文氏）

(7)企画委員会活動

山地防災教育 野外巡検

- ①日 時：平成26年6月20日
- ②対 象：北海道岩見沢農業高校森林科学科3年生33名
- ③場 所：当別町、月形町（道民の森神居尻地区、国道451号、当別川流域）
- ④授業内容：野外巡検
  - ・治山施設を観察し、その重要性や設計の考え方を学習
  - ・地すべり地形変状等を観察し、地すべり発生メカニズムを学習
  - ・地すべり観測機器と地すべり対策工を見学し実務面を学習
  - ・当別川流域の露頭観察、地形地質の成り立ちを学習

山地防災キャンペーンに地すべり模型を展示・実演（主催：北海道水産林務部林務局治山課）

- ・日 時：平成 26 年 6 月 22 日、23 日
- ・対 象：一般市民
- ・場 所：北海道庁 1 階ロビー（札幌市）

ジオ・フェスティバル in Sapporo 2014 での地すべり模型を展示・実演

（主催：ジオ・フェスティバル実行委員会）

- ・日 時：平成 26 年 10 月 4 日日
- ・対 象：一般市民
- ・場 所：札幌市青少年科学館（札幌市）
- ・来場者数：4,321 名

## (8) 技術委員会活動

### 第 1 回技術委員会

- ・日 時：平成 26 年 7 月 30 日
- ・参 加 者：18 名
- ・場 所：松崎南 1 条ビルディング 2F 会議室（札幌市）
- ・内 容：話題提供  
地すべりを対象とした土質力学・化学・地理情報学的研究の紹介  
（愛媛大学大学院理工学研究科 ネットラ・P・バンダリ 助教）  
：討議 委員会活動について

### 第 2 回技術委員会

- ・日 時：平成 27 年 1 月 19 日
- ・参 加 者：21 名
- ・場 所：松崎南 1 条ビルディング 5F 会議室（札幌市）
- ・内 容：話題提供  
地すべり地域にある構造物の変状機構  
（サンコーコンサルタント（株） 藤原知行氏）  
貯水池地すべり調査における高品質ボーリングコア採取の現状と今後の展望  
（大地コンサルタント（株） 岸本圭氏）  
すべり面・移動体の判定と実態 （国土防災技術北海道（株） 柳澤志樹氏）  
：討議 委員会活動について

## (9) 研究委員会活動

### 第 1 回研究委員会

- ・日 時：平成 26 年 12 月 12 日
- ・参 加 者：60 名
- ・場 所：北海道立総合研究機構プラザ セミナー室（札幌市）
- ・内 容：話題提供『2014 年に発生した地すべり・土砂災害』  
空から見た礼文・稚内の斜面災害

（(国) 土木研究所 寒地土木研究所 伊東佳彦氏）  
礼文島の斜面災害調査概要（道立総合研究機構地質研究所 石丸聡氏・渡邊達也氏）  
ボーリング調査等から捉えた礼文島・稚内の斜面災害  
（防災地質工業（株） 雨宮和夫氏）  
空中写真判読と GIS からみた礼文・支笏湖・洞爺の斜面災害  
（(株) シン技術コンサル 山岸宏光氏）  
礼文元地の空撮画像から （(株) シン技術コンサル 齋藤健一氏）  
恵庭岳の土石流災害について （(国) 土木研究所 寒地土木研究所 倉橋稔幸氏）  
苔の洞門の崩壊と洪水  
（(株) アイピー 地質情報室 宮坂省吾氏・北海道地質調査業協会 石井正之氏）  
広島の土砂災害 （(株) ドーコン 田近淳氏）  
：報告・討議  
「地すべり活動度評価」に関する作業の取り組み

## 8. 東北支部

- (1) 支部総会 （平成 26 年 4 月 23 日 仙台市戦災復興記念館 参加者 53 名）
- (2) 支部シンポジウム （平成 26 年 4 月 23 日 仙台市戦災復興記念館 109 名）
  - ・主 催：東北支部
  - ・テ ー マ：「東北の地震と地すべり、その知見と教訓」  
—2008 岩手・宮城内陸地震と 2011 東北地方太平洋沖地震を振り返って
- (3) 支部役員会・運営委員会・幹事会
  - ・支部役員会 （平成 26 年 6 月 2 日 仙台市 東北工大一番町ロビー 出席者 8 名）
  - ・第 1 回支部拡大幹事会 （平成 26 年 9 月 8 日 山形市 山形大学小白川キャンパス 15 名）
  - ・第 2 回支部拡大幹事会 （平成 27 年 2 月 5 日 山形市 山形テルサ 20 名）
  - ・支部拡大運営委員会 （平成 27 年 3 月 26 日 仙台市 東日本不動産仙台ファーストビル会議室 24 名）
- (4) 支部地すべり現地検討会 （平成 26 年 10 月 21 日～22 日 39 名）
  - ・ 現地検討：銅山川地すべり（林野庁所管、山形県大蔵村）
  - ・ 室内検討：肘折温泉いで湯館）
  - ・ テ ー マ：銅山川地すべりのすべり面形状の特異性、地すべり運動のギャップ、大規模の長期安定化の課題
- (5) 関連団体との連携
  - ① 全地連「技術フォーラム 2014 秋田」  
（平成 26 年 9 月 18 日 秋田市 秋田キャッスルホテル 奥山支部長来賓として出席）
  - ② （一社）斜面防災対策技術協会東北支部との協定
    - ・ 締結日：平成 26 年 10 月 21 日
    - ・ 内 容：地すべり等斜面防災対策技術の調査、研究、普及等に関する協定

(6) 国連防災国際会議関連

- ① 国連防災会議パブリックフォーラム（平成 27 年 3 月 14-18 日 仙台市 せんだいメディアテーク 本部との連携（奥山支部長ほか）
  - ・ タイトル：地震災害－巨大地震に備えた現在の取り組み
  - ・ 形態：（一社）日本応用地質学会との合同展示
- ② I C L 仙台国際会議事前現地見学会（平成 27 年 3 月 9-10 日 宮城運営委員）
  - ・ 共催：東北森林管理局
  - ・ 見学箇所：荒砥沢地すべり、松島、仙台海岸

(7) 広報活動等

- ・ 支部だより（25 号）の発行（平成 26 年 12 月）
- ・ 支部ホームページの更新（随時）

(8) 山形大会関連

- ・ 第 1 回準備委員会（平成 26 年 4 月 12 日 山形市 山形大学小白川キャンパス 17 名）
- ・ 第 2 回準備委員会（平成 26 年 7 月 20 日 山形市 山形大学小白川キャンパス 16 名）
- ・ 第 3 回事業計画部会議（平成 26 年 8 月 21 日 つくば市 研究交流センター 12 名）
- ・ 第 1 回実行委員会（平成 26 年 9 月 8 日 山形市 山形大学小白川キャンパス 26 名）
- ・ 第 1 回幹事会（平成 26 年 10 月 22 日 山形県大蔵村 肘折温泉いで湯館 17 名）
- ・ 第 2 回幹事会（平成 26 年 12 月 1 日 山形市 山形大学小白川キャンパス 24 名）
- ・ 第 5 回事業計画部会議（平成 26 年 12 月 15 日 新橋 5・6 丁目町会会館 2 名）
- ・ 第 3 回幹事会（平成 27 年 2 月 5 日 山形市 山形テルサ会議室 24 名）
- ・ 会告（日本地すべり学会誌、Vol. 52、No1、会告-3）
- ・ 会告（日本地すべり学会誌、Vol. 52、No2、会告-4-8、12-14）

## 9. 新潟支部

(1) 平成 26 年度支部総会

- ・ 開催日：平成 26 年 5 月 16 日
- ・ 場 所：新潟県民会館小ホール（新潟市）

(2) 第 42 回地すべりシンポジウム

- ・ 主 催：（公社）地盤工学会 北陸支部との共催
- ・ 後 援：新潟県、（一社）新潟県地質調査業協会、（一社）斜面防災対策技術協会新潟支部、新潟県地すべり防止工事士会
- ・ 開催日：平成 26 年 5 月 16 日
- ・ 場 所：新潟県民会館小ホール（新潟市）
- ・ テーマ：豪雨災害，地震災害から 10 年
- ・ 参加者：101 名

(3) 第 42 回 地すべり現地検討会

- ・ 主 催：（公社）地盤工学会 北陸支部との共催
- ・ 後 援：新潟県、（一社）新潟県地質調査業協会、（一社）斜面防災対策技術協会新潟支部、



#### 新潟県地すべり防止工事士会

- ・協賛：新潟県農地関係地すべり防止事業推進協議会、新潟県治水砂防協会
- ・開催日：平成26年9月30日
- ・場所：大久保地すべり（新潟県糸魚川市）
- ・テーマ：融雪期に活発化する地すべりー融雪水排出に注力した対策工の検討ー
- ・参加者：72名

#### (4)新潟県地すべり災害記録CD改訂版の出版

平成26年5月16日、2014年版を出版（平成25年に発生した地すべり災害記録を追加）

#### (5)新潟支部ホームページの管理・運営

支部の活動、行事、出版物等の情報を発信

#### (6)新潟大学 Landslide 国際シンポジウムの共催

平成27年3月20日、主催：新潟大学災害・復興科学研究所、  
共催：（一社）北陸地域づくり協会、（公社）日本地すべり学会新潟支部

#### (7)新潟県地すべり対策研究会への参加

平成27年3月17日、技術部会及び総会、支部から3名参加

#### (8)会議記録(執行部会)

第1回 平成26年9月12日 10名出席

第2回 平成26年12月22日 8名出席

## 10. 関東支部

#### (1)総会：平成26年5月8日

（東京大学武田先端知ビル 武田先端知ホール）

#### (2)シンポジウム：平成26年5月8日

（東京大学武田先端知ビル 武田先端知ホール）

テーマ：防災教育を考えるー高校における地学教育の現状と課題

- ・生活と地学ー教科書の編集にたずさわって  
足立久男（東京農業大学非常勤講師）
- ・高等学校における自然災害教育の実践  
岡村典夫（茨城県立土浦第三高等学校教諭）  
藤平秀一郎（茨城県立境高等学校教諭）
- ・国民の防災リテラシー向上のための地学教育  
天野一男（茨城大学教授）

#### (3)意見交換会：平成26年5月8日

（東京大学 山上会館）

(4) 現地検討会

- ① 第1回現地検討会：平成26年6月24日 参加者12名  
筑波山の成り立ちと土砂災害
- ・筑波山山頂・梅林（筑波山の成り立ちと土石流堆積物）  
酒井彰（（独）産業技術総合研究所地質調査総合センター地質標本館）
  - ・千寺川砂防堰堤群（土木学会推奨土木遺産）
- ② 第2回現地検討会：平成27年4月に延期

(5) 運営委員会・幹事会

- ① 運営委員会
- ・第1回（幹事会合同） 平成26年4月16日 港区生涯学習センター 出席者23名
- ② 幹事会
- ・臨時 平成26年4月4日 日本工営会議室 出席者12名
  - ・第1回 平成26年5月27日 日本工営会議室 出席者13名
  - ・第2回 平成26年6月27日 日本工営会議室 出席者13名
  - ・第3回 平成27年1月9日 日本工営会議室 出席者9名
  - ・第4回 平成27年3月24日 日本工営会議室 出席者14名

(6) 災害調査

- 平成25年台風26号による伊豆大島災害（東京都大島町）
- ① 土木学会外4学会合同調査団及び文部科学省科学研究費による調査報告会（土木学会・地盤工学会・日本応用地質学会・日本地すべり学会・文部科学省科学研究費による研究グループ）  
平成26年5月24日（東京都大島町 開発総合センター大会議室）
- ② 第53回研究発表会及び現地検討会における特別展示（災害調査報告・ポスター掲示）  
平成26年8月20日～8月21日（茨城県つくば市 つくば国際会議場）

(7) 広報活動等

- ・関東支部 Web ページ更新
- ・ショートコース「地すべり破砕帯の構造地質学」の支援：平成26年10月18日  
（東京都 帝京平成大学）

(8) 第53回研究発表会及び現地見学会に関する運営

- ・幹事会7回（大半は支部幹事会と合同で開催）
- ・第2回実行委員会 平成26年7月24日（茨城県つくば市 研究交流センター）
- ・第3回実行委員会 平成26年11月27日（茨城県つくば市 オークラフロンティアホテル）
- ・理事会報告 平成27年3月20日

(9) 斜面モニタリング研究会（平成25年12月～平成27年3月）

- ・第2回委員会 平成26年5月27日 日本工営会議室 出席者12名
- ・協力企業募集 平成26年6月9日
- ・斜面崩壊実験 平成26年8月22日（茨城県つくば市 防災科学技術研究所）
- ・\*第53回研究発表会及び現地見学会の現地見学会（Aコース）として実施
- ・報告書作成 平成26年11月

(10) 一般社団法人斜面防災対策技術協会関東支部との協定

- ・打合せ 平成 27 年 1 月 27 日（東京都 斜面防災対策技術協会事務局会議室）出席者 2 名
- ・調印式 平成 27 年 3 月 18 日（東京都 ホテルコンソレイユ芝・東京会議室）出席者 2 名

## 11. 中部支部

(1) 運営委員会

- ・平成 26 年 4 月 23 日 ホテル国際 21（長野市）
- ・出席者：11 名

(2) 支部総会及び特別講演

- ・平成 26 年 4 月 23 日
- ・場所：ホテル国際 21（長野市）
- ・演題 1「浅間山の直轄火山砂防事業について」  
国土交通省 利根川水系砂防事務所 所長 神野忠広氏
- ・演題 2「浅間山火山の噴火と災害について」  
信州大学 理学部 教授 三宅康幸氏
- ・参加者：110 名

(3) 長野県姫川砂防事務所 地すべり災害調査（調査員派遣 4 名）

- ・平成 26 年 5 月 26 日
- ・長野県北安曇郡小谷村の「清水山地すべり」及び「大沢地すべり」

(4) 長野県長野地方事務所 地すべり災害調査（調査員派遣 9 名）

- ・平成 26 年 6 月 10 日
- ・長野県長野市の「七久保地すべり」

(5) 現地見学会・検討会（長野県下高井郡山ノ内町）

- ・平成 26 年 9 月 25 日～平成 26 年 9 月 26 日
- ・見学会：落合地すべり地
- ・検討会：「長野県の土砂災害対策について」中部支部幹事長 田中秀基氏  
「落合地すべりの概要」 北信建設事務所整備課 児玉理 主査  
「落合地すべりの地質と地すべり機構」 日本物理探鑛株式会社 内田克 氏  
「落合地すべり排水トンネルについて」 株式会社村尾地研 野坂徹 氏  
「最近の地すべり変動について」 北陽建設株式会社 曾木 芳史 氏
- ・参加者：見学会 35 名、検討会 37 名

(6) 中部支部シンポジウム（TOiGO 長野市生涯学習センター）

- ・平成 26 年 11 月 12 日
- ・テーマ：構造物の維持管理と長寿命化
- ・基調講演：「砂防施設の維持管理と長寿命化について」

国土交通省 湯沢砂防事務所 所長 越智英人 氏

- ・ 話題提供：「建設部における取組み」： 長野県建設部砂防課 荻窪孝 氏  
「林務部における取組み」： 長野県林務部森林づくり推進課 正条直太 氏  
「農政部における取組み」： 長野県農政部農地整備課 坂本充 氏
- ・ 総合討論：「構造物の維持管理と長寿命化について」 司会 中部支部児玉幹事、山田幹事
- ・ 参加者：166 名

(7) 斜面防災対策技術協会との災害協定の締結

- ・ 平成 26 年 12 月 12 日：斜面防災対策技術協会長野支部
- ・ 平成 27 年 3 月 3 日：斜面防災対策技術協会石川支部
- ・ 平成 27 年 3 月 6 日：斜面防災対策技術協会富山支部
- ・ 平成 27 年 3 月 23 日：斜面防災対策技術協会東海支部

(8) 中部支部ニュース発行 平成 27 年 3 月 31 日

(9) 幹事会

- ・ 平成 26 年 4 月 16 日：長野県土木センター、出席者：13 名
- ・ 平成 26 年 7 月 30 日：長野県土木センター、出席者：12 名
- ・ 平成 26 年 10 月 24 日：長野県土木センター、出席者：13 名
- ・ 平成 27 年 1 月 30 日：長野県土木センター、出席者：12 名

## 12. 関西支部

(1) 第 1 回運営委員会

- ・ 日 時：平成 26 年 4 月 4 日（金）13:30～17:00
- ・ 場 所：京都大学防災研究所 セミナー室Ⅲ（E—417）
- ・ 出席者：12 名 委任状 9 名
- ・ 議 事：H26 年度第 2 回運営委員会  
各担当委員の選出
- ・ 報 告：H25 年度行事、研究会、会誌、後期決算報告
- ・ 議 題：H26 年度予算計画、事業計画

(2) 春のシンポジウム「地すべり技術の海外展開」開催

話題提供：吉田啓治・榎田充哉・市川建介・倉岡千郎氏

- ・ 日 時：平成 26 年 4 月 18 日（金）10:00～17:00
- ・ 場 所：大阪建設交流館
- ・ 主 催：（公社）日本地すべり学会関西支部
- ・ 後 援：（公社）砂防学会・（公社）地盤工学会関西支部  
（一社）建設コンサルタント協会近畿支部
- ・ 参加者：48 名
- ・ 特別講演・話題提供

1. 日本の地すべり防災技術を海外で展開するために 京都大学 福岡 浩

2. ジャイカにおける地すべり防災技術移転の歴史

一般社団法人国際砂防協会 大井英臣

3. インドネシアにおける土石流ソフト対策の技術移転

～東ジャワ州ジュンブル県を例にして～

国土交通省都市局都市安全課 吉田桂治

4. エチオピア国・アバイ溪谷における地すべり対策技術移転

国土防災技術株式会社 榎田充哉

5. ウズベキスタン国およびモーリシャス国における地すべり監視、対策技術移転

国際航業株式会社 市川建介

6. 中米・エルサルバドル国における気候変動対応と地すべり危機管理技術移転

日本工営株式会社 倉岡千郎

(3) 関西支部 総会

- ・日 時：平成 26 年 4 月 18 日（金）11:30～12:00
- ・場 所：大阪建設交流館
- ・議 題：平成 25 年度活動報告  
平成 25 年度決算報告  
平成 26 年度予算・活動計画

(4) 平成 26 年度現地見学会及び現地討論会「四国における結晶片岩地すべり」

- ・日 時：平成 26 年 10 月 31 日～11 月 1 日
  - ・場 所：保健センター（三好市） 見学地：徳島県釣井地すべり地
  - ・主 催：（公社）日本地すべり学会関西支部
  - ・後 援：国土交通省四国地方整備局・徳島県・（公社）砂防学会  
（公社）地盤工学会関西支部・四国支部・（一社）応用地質学会関西支部  
（一社）建設コンサルタンツ協会 四国支部・四国地質調査業協会
  - ・参加者：55 名、現地見学会 54 名
  - ・特別講演・話題提供
1. 「徳島県祖谷地域に分布する地すべり地形の特徴」 徳島大学 西山賢一
  2. 話題提供「広域の水系網と地すべり地の水 ―釣井地すべりを例として―」  
元高知大学 日浦啓全他
  3. 話題提供「結晶片岩地すべり地の地下水年代について」 京都大学 末峯章他
  4. 話題提供「釣井地すべり地における地すべり特性について」  
基礎建設コンサルタント 小林昌弘  
徳島県西部総合県民局 県土整備部<三好>課長補佐 伊藤幸彦
- 司 会： 王 功輝（京都大学防災研究所）

(5) 第 2 回運営委員会

- ・日 時：平成 26 年 11 月 7 日（金）
  - ・場 所：京都大学防災研究所本館 セミナー室（S-207D）
  - ・出席者：14 名 委任状 7 名
- 議 事

## 報告

1. 平成 26 年度第 1 回運営委員会議事録
2. 平成 26 年度支部事業報告
  - (1) 春のシンポジウム
  - (2) 現地討論会
3. 行事関係会計
4. 平成 26 年度今後の事業予定
  - (2) 会誌「らんどすらいど」No. 30
5. 平成 27 年—平成 28 年関西支部 運営委員選挙について

### 議 題：

1. 平成 27 年度事業計画
2. 若手研究発表会
3. H28 年度春のシンポジウム
4. 支部総会

### (6) 「らんどすらいど 30」会誌の発行・発送

・日 時：平成 27 年 2 月 29 日

・寄稿者：

[平成 23 年台風 12 号で発生した深層崩壊・河道閉塞の調査] 紀伊山地砂防事務所 桜井 亘  
日本工営株式会社 徳永 博、網野 功輔、加藤 暁之、鈴木 聡樹

[深層崩壊発生斜面の崩壊面形成と微地形の発達]

横山 修、小川内良人、山崎 勉（国土防災技術株式会社）

酒井 良、桜井 亘（国土交通省近畿地方整備局大規模土砂災害対策技術センター）

[泥質片岩の風化と地すべりの発生について]

山崎 新太郎（北見工業大学）

### (7) 代議員候補者の推薦

#### 日程

1 月 20 日：支部ホームページへ掲載。代議員推薦候補者への応募受付開始

2 月 05 日：応募締切

2 月 12 日：支部推薦の候補者決定。学会事務局へ連絡

## 13. 九州支部

### (1) 支部幹事会

- ・開催日：平成 26 年 5 月 29 日 10：00～11：00
- ・会 場：熊本市（ホテル熊本テルサ）
- ・参加者：20 名

### (2) 支部総会

- ・開催日：平成 26 年 5 月 29 日 11：00～11：30
- ・会 場：熊本市（ホテル熊本テルサ）
- ・参加者：41 名

(3) 支部学術講演会

- ・開催日：平成 26 年 5 月 29 日 13：30～17：40
- ・会場：熊本市（ホテル熊本テルサ）
- ・主催：（公社）日本地すべり学会九州支部
- ・共催：（一社）斜面防災対策技術協会九州支部、九州地区地すべり防止工事士会
- ・主催：（公社）日本地すべり学会九州支部
- ・後援：熊本県
- ・講演：蔣宇静（長崎大学大学院教授）、鳥井真之（熊本大学大学院）、ほか 8 件  
詳細は支部ウェブサイト参照
- ・展示セッション：4 社

(4) 支部現場見学会

- ・開催日：平成 26 年 5 月 30 日 8：30～16：30
- ・見学地：「阿蘇・室原地区 H24 豪雨災害復旧状況」
- ・主催：（公社）日本地すべり学会九州支部
- ・共催：（一社）斜面防災対策技術協会九州支部、九州地区地すべり防止工事士会
- ・参加者：26 名

(5) 支部技術検討会

- ・開催日：平成 27 年 1 月 30 日 13：30～17：00
- ・会場：琉球大学農学部
- ・主催：（公社）日本地すべり学会九州支部、琉球大学農学部土地環境保全学研究室
- ・共催：（一社）斜面防災対策技術協会九州支部
- ・参加者：83 名
- ・講演：鈴木啓介（沖縄総合事務局開発建設部河川課長）ほか 7 件

(6) 支部ウェブサイト更新

- ・平成 26 年 4 月 21 日：H26 支部総会・学術講演会・現場見学会のお知らせ
- ・平成 26 年 5 月 18 日：H26 支部学術講演会における展示のお知らせ
- ・平成 27 年 1 月 20 日：代議員候補の募集のお知らせ